

『2009 中国(広東) 日本 経済技術貿易合作交流会』のご案内

拝啓

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は広東省の経済発展に多大なるご協力・ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、私ども広東省政府では、日本との経済交流をさらに促進するため、中国共産党中央政治局委員、兼、中国共産党広東省委員会書記である汪洋を団長とする広東省訪問団が来日し、下記のとおり『2009 中国(広東) 日本 経済技術貿易合作交流会』を開催することになりました。ご多忙中とは存じますが、広東省の最新の経済発展状況を把握し、省内の多くの優良企業と出会う絶好の機会ですので、何卒ご出席をお願いいたします。 敬具

記

日時： 2009年11月5日(木) 午前10:00開始(開場9:00)

次第： 10:00-12:00 『2009 中国(広東) 日本 経済技術貿易合作交流会』 (Convention Hall)
12:00-13:30 立食(懇談会) (Ballroom)
13:30-16:30 個別商談・交流会 (Convention Hall)

場所： ザ・プリンスパークタワー東京 (東京都港区芝公園 4-8-1 電話 03 - 5400-1111)

主催： 中華人民共和国広東省人民政府

特別後援： 在日本中華人民共和国大使館、日本国経済産業省(予定)

特別協力： 日本貿易振興機構(ジェトロ)

実施： 広東省対外貿易経済合作庁

後援： 日本経済団体連合会、日本商工会議所、日中経済協会、日中投資促進機構、日本国際貿易促進協会、日本能率協会、日中経営者協会、電子情報技術産業協会、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、三菱東京 UFJ 銀行、みずほフィナンシャルグループ、三井住友銀行、三井物産、三菱商事、住友商事、伊藤忠商事、丸紅、日産、トヨタ自動車、本田技研工業、富士通、シャープ、日本航空、全日本空輸、三井住友海上火災保険、日立製作所、豊田通商、東京海上日動火災保険(順不同)

参加費： 無料

<本交流会の3大特徴>

中国最大のGDPを有する広東省と各都市の最新の経済発展状況が把握できます！

広東省のGDPは中国最大で、巨大な市場を有しており、日本製品の最大輸入・消費地の一つです。また、機械設備、自動車、鉄鋼、石油化学、船舶、電子、情報、軽工業、紡織、非鉄金属、物流、建材、製紙、医薬などの支柱産業を有しており、充実したサプライチェーンが完備されています。広東省は世界の先進的な製造業基地の構築を目指しており、日本企業が効率的に事業を展開できる最適の地域です。

中国広東省の地元優良企業や各都市の代表者と個別のビジネス商談が行えます！

本交流会に参加する広東省内の優良企業(約107社)や省内14都市の代表者との間で個別の面談が可能です。会場には日本語通訳(逐次)がおりますので、日本語でそれぞれの商談を行っていただくことができます。参加する広東省企業の詳細は <http://www.ama-jp.cn/2009kt/> をご覧ください。

大規模な立食懇談会を通じて、省内の企業・政府関係者とのネットワーキングが可能です！

1500名(予定)が参加する大規模な立食懇談会を通じて、省内企業及び政府部門代表者をはじめとする交流会参加者との名刺交換、交流を行っていただくことが可能です。

お問合せ・お申込み先： NPO法人日中経営者協会 担当：韓希天(カン キテン) / 牛久保(ウシクボ)

電話 03-3526-7770 / FAX 03-3526-7776 / 電子メール kanton@rbi.jp

ご参加者の皆様には後日、受付票をお送りします。交流会当日に受付票とお名刺を会場受付にお持ち下さい。

以上

添付資料： 交流会に参加する広東省政府機関、広東省各市、大手企業等リスト、 交流会式次第、 参加申込書

交流会に参加する広東省政府機関、広東省各市、大手企業等リスト

1. 政府機関: 発展改革委員会、外事弁公室、旅行局、華僑事務弁公室、中国国際貿易促進委員会 (CCPIT)
 2. 各市: 広州、深セン、珠海、仏山、韶関、惠州、東莞、中山、江門、陽江、湛江、肇慶、清遠、潮州の計14市
 3. 大手企業 (一部である。全部企業リストは www.ama-jp.cn/2009kt/ をご参照下さい):

	会社名	参加者 (予定)	概要
1	広東省広業資産経営有限公司	社長	大規模グループ企業(傘下に15社)で広東省環境保護産業トップ
2	広業投資集団公司	董事長	石油供給企業で、資源開発プロジェクトへ投資
3	広業環境産業集団有限公司	副總經理	産業用・民間用施設の建設下請け業者
4	中国南海石油聯合サービス総公司	取締役	石油開発関連サービス業務
5	広東省広業電子機械産業集団有限公司	取締役	開発、生産、販売、サービスを一体で行う省級別の国有ハイテク企業
6	広晟資産経営公司	副總經理	非鉄金属業、電子情報産業、観光業、建設業に従事する大手国有企業
7	広晟有色集団公司	總經理	有色金属の採取から輸出までの一連サービスを提供する国有企業
8	風華ハイテク集団	總經理	新型元器件、電子材料、電子専用設備など電子情報基礎製品を製造する大手企業
9	広弘資産経営公司	董事長	食品、医薬、非鉄金属、建築、教育と観光業に従事する大手企業
10	広東省医薬輸出入公司	總經理	医薬品、漢方薬、医学設備の輸出入を取り扱う
11	広東省韶関鉄鋼集団有限公司	董事長	中国トップ500社にランクされる製鉄所
12	韶関鉄鋼(香港)有限公司	董事長	建設用鋼材の輸出入
13	広東省交通集団	董事長	高速道路の建設に投資。2社の上場企業あり。傘下に全額出資子会社17社
14	粵港汽車運送聯營公司	董事長	広東と香港政府の許可を取得、最初の多境道路運送企業
15	広東省広新外貿集団有限公司	總經理	広東省最大の貿易グループ会社。傘下に全額出資子会社16社
16	広東省機械輸出入株式有限公司	總經理	輸入輸出業務を専門的に取り扱う、自動車経営許可書を持ち、全国に各種の自動車及び部品輸入販売に従事する大手会社
17	広東省シルク紡織集団公司	董事長	シルクの生産、販売。2007年のシルクの輸出額は中国一
18	広東省紡織輸出入公司	董事長	紡績品の取引
19	シルク麗国際集団	董事長	糸、シルク、繻、服装紡織の生産、販売を主な取り扱いとして、農、工、商、貿、科研、教育を一体する大手企業
20	広東中旅集団公司	總經理	観光業やホテル、観光リゾート地の投資建設
21	広東省空港管理集団公司	總裁	空港管理グループ企業。4つの空港を管理している
22	広州白雲国際空港股份公司	副總經理	上場企業。運輸、物流関連業務に従事
23	中国南方空港股份有限公司	副總經理	中国で輸送用飛行機の数と航路が最も多く、運送能力が最も強い会社
24	広東省航空運輸集団	副總經理	旅客・貨物輸送。出資した企業は102社
25	新中国造船所	總經理	40年の歴史を誇る造船工場
26	珠江船務公司	副總經理	香港上場企業。船運輸、物流関連業務に従事
27	広州汽車集団	常務副總經理	自動車生産、提供、販売及び開発を一体する国有大手企業
28	広州越秀集団有限公司	副總經理	国内外に三社の上場会社。不動産、セメント、製紙、道路建設、ホテル、金融証券、貿易、ハイテク、電池製造等
29	深セン深業泰富物流集団有限公司	董事長	香港取引所に上場したレットチップ深センホールディングス傘下の総合物流企業
30	珠海格力電器股份有限公司	總裁	中国最大のエアコンメーカー
31	広東蒙娜麗莎陶瓷有限公司	董事長	研究、開発、生産、販売を一体する大手陶器メーカー
32	広東浪登服装有限公司	總經理	デザイン、生産、販売を一体する大手服装会社
33	広東東陽光アルミ業株式会社	董事長	多様化アルミ製品の開発、生産、販売を一体する大手ハイテク民営企業
34	德賽集団有限公司	副總裁	合作・合弁・独資会社が50社もあり、アジア最大、世界第3位のLED製造・開発・販売会社
35	陽江十八子集団有限公司	總經理	鋼鉄の研究、生産、販売、観光を一体する大手企業
36	湛江国聯水産開発株式有限公司	董事長	幼魚、養殖、餌、加工、販売、開発などを一体化する大手水産企業
37	肇慶駿鴻実業有限公司	董事長	タイヤの研究、生産、販売を一体する大型タイヤ生産会社
38	広東新ケーブル実業有限公司	董事長	広東省に電線、ケーブルを生産するハイテク民営企業
39	潮州正龍電池工業有限公司	總經理	環境配慮の電池を生産するハイテク会社

上記企業のほか、広東省各市から企業百数十社も商談会に参加します。

2009 中国（広東） - 日本経済技術貿易合作交流會 式次第（予定）

時間：2009年11月5日（木曜）

場所：ザ・プリンスパークタワー東京（東京都港区芝公園4-8-1）

09:00-10:00 受付

10:00-12:00 正式会議（場所：Convention Hall）。

1. 開会挨拶
2. 日本の特別来賓のご挨拶
3. 中国駐日本国大使のご挨拶
4. 日本貿易振興機構理事長のご挨拶
5. 広東省訪問団団長による講演
6. 広東省進出日本企業代表者による講演
7. 重大プロジェクト調印式

12:00-13:30 立食（懇談会）（場所：Ballroom）

13:30-16:30 個別商談・交流会（場所：Convention Hall）。

午前中の交流会は日本語と中国語の同時通訳で行う予定です。

「2009 中国(広東) 日本 経済技術貿易合作交流会」運営事務局 行き
 FAX 03-3526-7776 / Eメール kanton@rbi.jp

「2009 中国(広東) 日本 経済技術貿易合作交流会」参加申込書

下記ご記入の上、FAX または Eメールにてご連絡ください。

ご参加者の皆様には後日、受付票をお送りします。交流会当日に受付票とお名刺を会場受付にお持ち下さい。

貴社 / 団体名			
業種			
御芳名		御役職	
御住所	〒		
御電話番号		FAX番号	
E-mail			
参加プログラム	午前:交流会 立食(懇談会) 午後:商談・交流会 ご参加されるプログラムに印をお願いします。		
希望される 商談内容 及び 希望企業番号			

お問合せ・お申込み先: NPO法人日中経営者協会 担当:韓希天(カン キテン) / 牛久保(ウシクボ)
 電話 03-3526-7770 / FAX 03-3526-7776 / 電子メール kanton@rbi.jp

「個人情報保護」について

ご記入いただいたお客様の情報は適切に管理し、本交流会運営のために利用します。広東省対外貿易経済合作庁は、本セミナーの事務局業務を日中経営者協会に委託しております。また、当該業務委託先には契約による守秘義務を課す等適切な管理を実施しております。

本人の許可なしに業務委託先以外の第三者への個人情報の提供、開示は行いません(第三者が他のルートで個人情報を入手した場合はこの例ではありません)。

今後、この個人情報を用いて、主催者である広東省対外貿易経済合作庁等より、関連する情報のご案内等をお送りすることを承諾いただける場合には以下の欄にチェックをお願いします。

はい

いいえ